



道標

みち

しるべ

2013/12/18
NO. 85

〈編集・発行〉

東中3年

進路指導部

《私立願書の再配布

～いよいよ清書へ～

本日、下書きのチェックを終えた願書を再配布します。下書き段階で、いろいろとミスがあったと思いますが、清書ではミスのないようにしましょう。

もう一度、願書の清書に際しての注意点は『道標』NO.81に書いてありますが、特に間違えやすい点を以下に書きます。しっかりと読んでください。

- ① 下書きの上から、清書をすること。
- ② 切手、写真はまだ貼らないこと。
- ③ 受験代はまだ振り込まないこと。
- ④ 印鑑は、朱肉を使うものを押すこと。
(スタンプ式のは×)
- ⑤ 間違えたら、黒二重線で印鑑を押すこと。

市立

(尾張旭市立東中学校)

印鑑は普通の大きさのもの→

下

※ 清書前にもう一度自分の目で見本と照らし合わせて確認しましょう。

《面接講座を終えて、

次のことにも気をつけよう》

- ・ カーディガンを脱ぎましょう
- ・ 名札をつけましょう
- ・ マスクは取りましょう
- ・ スカート丈に注意！
→ひざが出ているのは×
- ・ 学生服の裏ボタンは大丈夫？
- ・ 語尾がはっきり聞こえるように！
- ・ 言葉を言ってから、礼をしよう
- ・ 入退室では、目線を斜め上にしよう
- ・ 質問後には必ず「はい」という返事をしよう
- ・ 「あっ」「え〜と」などの言葉を省きましょう

先輩からのアドバイス

高校というのは、ほとんどの人にとって、人生で初めての分かれ道です。どの高校に行くかによって、自分の未来が変わってきます。なので、悩んでしまうことは仕方のないことだと思います。しかし、決まらないからといって、投げやりになって決めることは絶対にしてはいけないと思います。私は、母と何度も話し合い、一番私に合っていると思った学校に行くことになりました。何となく受験して、合格した学校に何となく行っても、あまり充実した高校生活は送れないでしょう。頑張って勉強して、頑張って受験し、合格できた学校生活は、本当に楽しく、充実した生活を送れるでしょう。

人生の中で数回しかない“受験”なので、私は今までの自分ではあり得ないくらい勉強しました。それはとても大変だったけど、合格通知が届いたときは、本当にうれしかったです。

〈 昨年度的女子卒業生 〉

進路担当より

久しぶりに「先輩からのアドバイス」を掲載しました。読んでもらうとわかると思いますが、今のみんなの背中を押してくれるアドバイスです。

一年前の今頃、先輩たちも同じ気持ちだったということです。

この時期にこの文章を読んでもらうことで、みんなに何か感じてほしいと思います。

もう、冬休みまで2日です。2014年、みんなにとっての“勝負の年”を迎えるまで2週間です。どんな気持ちで“勝負の年”を迎えますか？

「手を抜いたら 力はつかない

雑になったら 成長しない

すべての向上は

意識することから始まる」